

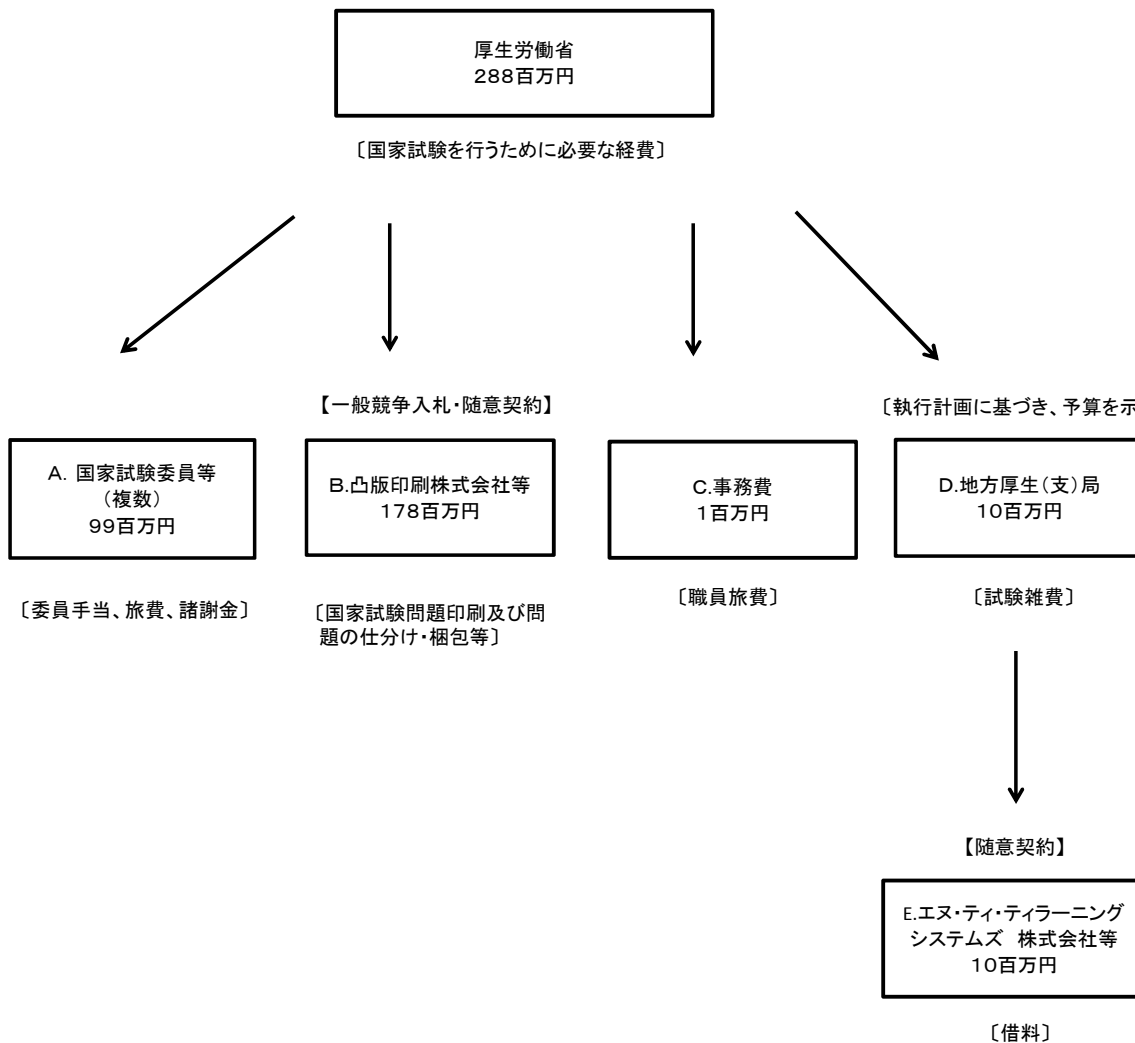
平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	医政局国家試験関係費			担当部局庁	医政局			作成責任者
事業開始年度	昭和21年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	医事課試験免許室			室長：古川 浩二
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-2-1 今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「医師法」、「歯科医師法」、「保健師助産師看護師法」、「診療放射線技師法」、「臨床検査技師等に関する法律」、「理学療法士作業療法士法」及び「視能訓練士法」に基づく国家試験の実施や免許の交付など、医師等の資格制度を適正に運用し、業務に従事する上で必要な知識及び技能を有する優秀な医療従事者を確保する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	医師等国家試験問題を作成する試験委員会を開催し、国家試験を実施するとともに、医師等医療従事者の免許申請の審査や免許の交付を行う。							
実施方法	直接実施							
予算額・執行額(単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算の状況	当初予算	356	340	303	295	355	
		補正予算	▲7	▲0.1	▲0	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	349	339.9	303	295	355	
		執行額	278	201	288			
	執行率(%)	80%	59%	95%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 28年度
	医療施設従事医師数を増加させる。	医療施設従事医師数 平成22年:280,431人(103.1%)、平成24年:288,850人(103.0%) ※医師・歯科医師・薬剤師調査より(2年ごと)(目標値「前年度以上」、(26年度成果実績、達成度「集計中」)	成果実績	人	288,850	-	-	
			目標値	人	288,850	-	288,850	288,850
			達成度	%	103%	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	修業看護職員数の対前年度と比較し増加させる。	就業看護職員数(26年度成果実績「集計中」であるため、平成27年度目標値は平成26年度目標値と同値) ※医政局看護課調べ	成果実績	人	1,537,813	1,571,647	-	
			目標値	人	1,495,572	1,537,813	1,571,647	1,571,647
			達成度	%	102.8%	102.2%	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	医師等10職種受験者数	活動実績	人	110,933	115,555	117,183		
		当初見込み	人	115,320	114,028	118,024	121,789	
	活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度
医師等10職種合格者数		活動実績	人	97,564	100,815	104,170		
		当初見込み	人	99,941	100,164	107,364	106,867	
単位当たりコスト		算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度
	単位当たりコスト=X / Y X:執行額 Y:受験者数		単位当たりコスト	円	1,460	1,679	1,016	1,067
			計算式	X / Y	162百万円/110,933人	194百万円/115,555人	119百万円/117,183人	130百万円/121,789人

平成27・28年度予算内訳 (単位：百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	委員手当	54	61	受験見込者数の増等 「新しい日本のための優先課題推進枠」16
	諸謝金	3	4	
	職員旅費	2	4	
	委員等旅費	42	51	
	庁費	2	2	
	医師等国家試験費	192	233	
	計	295	355	

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国 費 投 入 の 必 要 性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	国家試験を適性に実施するための事業であり、優秀な医療従事者を輩出するためにも、優先度が高い事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	機密性の高い事業であるため、国で実施する必要がある。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	国家試験を適性に実施するための事業であり、優秀な医療従事者を輩出するためにも、優先度が高い事業である。	
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	入札を行うなどしているところであるが、一者応札となっている事業もあることから、競争性の確保に努める。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	経費削減に努めており、受益者との負担関係は妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	合理的でかつ必要な経費に限られているため、単位当たりのコスト水準は妥当である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	合理的であり、かつ必要なものに限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	仕様書の見直しなど契約内容を精査している。	
事 業 の 有 効 性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	成果実績は成果目標と達成しており、見合ったものとなっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	国家試験を適性に実施する上で実効性の高い事業となっている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は概ね見込みに見合ったものである。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関 連 事 業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	-	
	-	-	-	-	
	-	-	-	-	
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果	例年、予算額と執行額の乖離の理由を分析し、予算要求に反映させてきたところであり、予算規模としては妥当な水準であると思われる。執行についても、業務効率化や一般競争入札によるコスト削減に取り組んでおり、適正に実施している。			
	改善の方向性	国家試験制度の改善、厳格な試験の実施、免許申請の審査の迅速化を行い、また、仕様書の見直し、一般競争入札の推進を行い、受験者数の増加も加味しながら、更なる予算執行の適正化を図る。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	過去の執行実績を踏まえ、平成27年度予算額についても一定の見直しを行っており、また、平成26年度執行額も、特段、問題ないと考えられることから、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	執行実績や受験見込者数を踏まえて、業務内容・積算の見直しを行いながら、必要な予算額を計上した。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	78	平成23年度	65	平成24年度	45
平成25年度	32	平成26年度	36		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.国家試験委員等(複数)			E.エヌ・ティ・ティラーニングシステムズ 株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委員手当	試験委員会委員手当	54	借料	試験会場の借り上げ	6
諸謝金	参考人謝金	2			
委員等旅費	委員及び参考人の会議出席旅費	43			
計		99	計		6
B.凸版印刷株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	医師外9職種国家試験問題印刷及び問題の仕分け・梱包	53			
計		53	計		0
C.職員(複数)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
職員旅費	国家試験実施に関する会議への出張	1			
計		1	計		0
D.地方厚生(支)局			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	国家試験の実施に関する費用	10			
計		10	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国家試験委員等(複数)	試験委員会出席	99	—	—

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	凸版印刷株式会社	国家試験問題印刷及び問題の仕分け・梱包業務	53	2	59.1%
2	(有限)タケマエ	会議用備品、消耗品販売	41	3	100%
3	独立行政法人国立印刷局	医師等医療関係職種免許証及び臨床研修修了登録証の印刷	18	随意契約	—
4	大和綜合印刷(株)	医師免許申請書等の印刷、消耗品販売	14	随意契約	—
5	日本郵便株式会社	成績等通知書、登録済証明書等の発送	9	随意契約	—
6	株式会社丸運 東京貨物ターミナル営業所	医師外9職種国家試験問題の発送及び答案用紙の回収業務	9	1	93.2%
7	(株)ワンビシアークाइブズ	国家試験の資料の保管・集配業務	6	随意契約	—
8	株式会社昇寿堂	医師国家試験答案用紙の印刷	6	1	83.9%
9	富士ゼロックス(株)	会議用備品、消耗品販売	3	随意契約	—
10	株式会社ナビット	日本語診療能力調査にかかる分析等業務	2	3	66.9%

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員(複数)	国家試験実施に関する会議への出張	1	—	—

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	地方厚生(支)局		10	—	—

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エヌ・ティ・ティラーニングシステムズ 株式会社	国家試験会場の借り上げ	6	随意契約	—
2	株式会社ティー・マップ	国家試験会場の借り上げ	3	随意契約	—
3	学校法人片柳学園 理事長 片柳 鴻	国家試験会場の借り上げ	1	随意契約	—
4	(有)アクアテック	衛星電話貸出	0.3	随意契約	—
5	株式会社 日本デジコム	衛星電話貸出	0.1	随意契約	—
6	テクノスリー有限会社	衛星電話貸出	0.1	随意契約	—
7	(株)アジ	衛星電話貸出	0.1	随意契約	—
8	東京ベイ通信(株)	衛星電話貸出	0.1	随意契約	—